

神戸町橋梁長寿命化修繕計画

1 長寿命化修繕計画策定の背景及び目的

現在、神戸町が管理する道路橋は274橋となっています。道路橋は、昭和30～50年にかけて建設されたものが多いことから、今後10年で建設後50年を経過する橋梁の割合が大きく増加していきます。このような背景から、今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費を抑制するための取組が不可欠です。

神戸町ではこれまで橋梁の維持管理は、対処療法的な対応をとってきましたが、今後は計画的かつ予防的な対応へ転換することで、橋梁の長寿命化及びコスト縮減を図ると共に地域の道路網の安全性・信頼性を確保します。

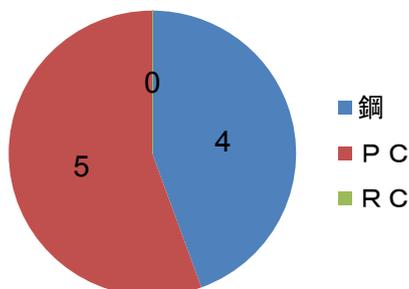
2 長寿命化修繕計画の対象橋梁

神戸町が管理する道路橋274橋の内、地域の幹線的なネットワークを構成する町道にある橋梁の9橋を長寿命化修繕計画の対象とします。

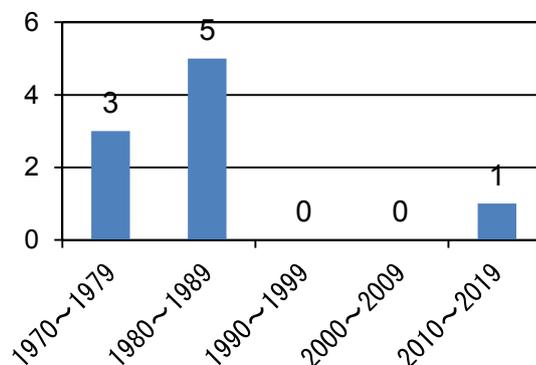
なお、対象外の橋梁は、日常点検及び法定点検を実施して損傷状況を把握した上で維持管理を行っていきます。

	幹線 1級町道	幹線 2級町道	その他	計
全管理橋梁数	43	11	220	274
うち計画の対象橋梁数	3	1	5	9

橋種内訳



架設年度別橋梁数





高道橋：橋長18.0m



柳瀬橋：橋長36.4m



福田橋：橋長33.2m



日吉橋：橋長16.4m



下宮橋：橋長15.8m



前田瀬古橋：橋長28.0m

橋梁一覽（15m以上）

道路橋名	仮設年次	橋長 (m)	幅員 (m)	構造形式	
				橋種	形式
瀬古橋	1984	25.3	7.2	鋼橋	桁橋
高道橋	1986	18.0	6.3	PC橋	桁橋
新橋	1979	38.2	7.2	PC橋	桁橋
柳瀬橋	1979	36.4	8.2	PC橋	桁橋
浜崎橋	1981	34.5	5.7	鋼橋	桁橋
福田橋	1979	33.2	2.9	鋼橋	桁橋
日吉橋	1987	16.4	5.2	PC橋	桁橋
下宮橋	1986	15.8	7.0	PC橋	桁橋
前田瀬古橋	2010	28.0	10.5	鋼橋	桁橋

3 長寿命化修繕計画による効果

修繕・架替えに要する経費については、今後50年間で対処療法的な補修等であれば約1.5億円必要であったものが、長寿命化修繕計画を策定することにより約1.2億円（▲0.3億円）となり、約20%のコスト縮減が見込まれます。

4 補修予定の橋梁

今後10年間以内に補修を行う予定の橋梁は、以下のとおりです。

橋梁名	橋長 (m)	仮設年度	供用年数	修繕箇所
瀬古橋	25.3	1984	32	路面
高道橋	18.0	1986	30	床板等
新橋	38.2	1979	37	排水装置
柳瀬橋	36.4	1979	37	排水装置・主桁
浜崎橋	34.5	1981	35	支承
福田橋	33.2	1979	37	支承
日吉橋	16.4	1987	29	路面
下宮橋	15.8	1986	30	床板等
前田瀬古橋	28.0	2010	6	床板等

5 補修する橋梁の優先順位

橋梁の規模や損傷程度（緊急性）、交通量等の観点から優先順位を決定しました。

優先順位	橋梁名
1	柳瀬橋
2	福田橋
3	浜崎橋
4	瀬古橋・高道橋・新橋 日吉橋・下宮橋・前田瀬古橋

※優先順位4については、損傷程度が同程度な為、1つのグループとしています。

※上記は今回策定中の9橋に関係するものであり、上記以外の橋でも修繕工事を行う場合があります。

6 計画に基づく維持管理

- 1) 岐阜県橋梁点検マニュアルに基づき、定期的な点検を実施し健全度を把握します。
(橋梁点検は、おおよそ5年ごとに実施します。)
- 2) 対象橋梁及びその他橋梁において、点検結果により把握した健全度を基に、最適な修繕計画を立て、順次修繕計画を実施します。